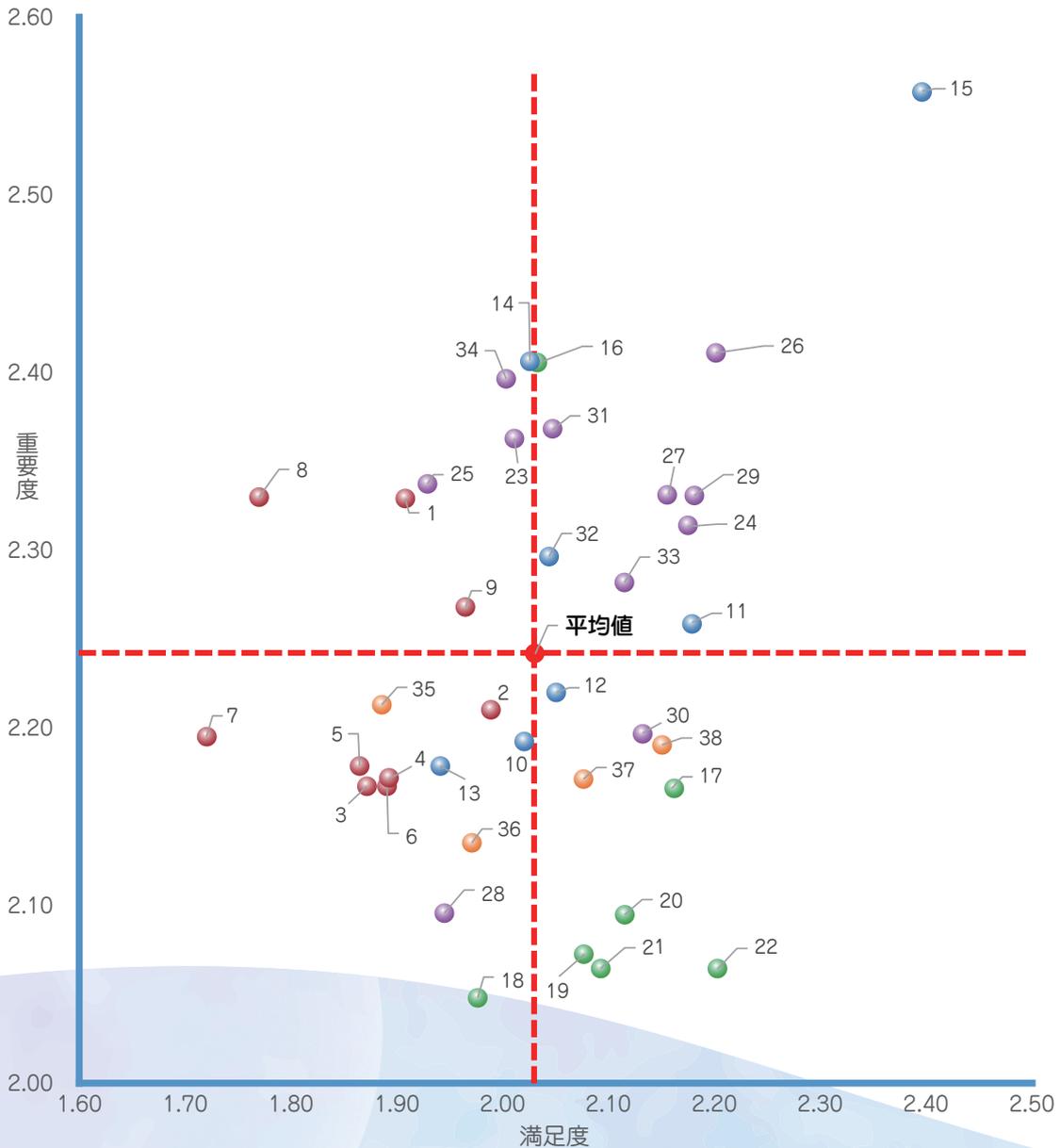


平均満足度・重要度を中心とした施策分布図

重要度、満足度ともに高い（ニーズ充足領域）施策については、「暮らしを支える基盤づくり」の施策が主に分布し、重要度が高く満足度が低い（優先的課題領域）施策については、「8 企業誘致の促進」「1 農業後継者の育成」等が分布している。

中でも、「15 子育て支援」については、重要度、満足度が最も高い施策であり、今後も継続して取り組むべき施策であることが伺える。



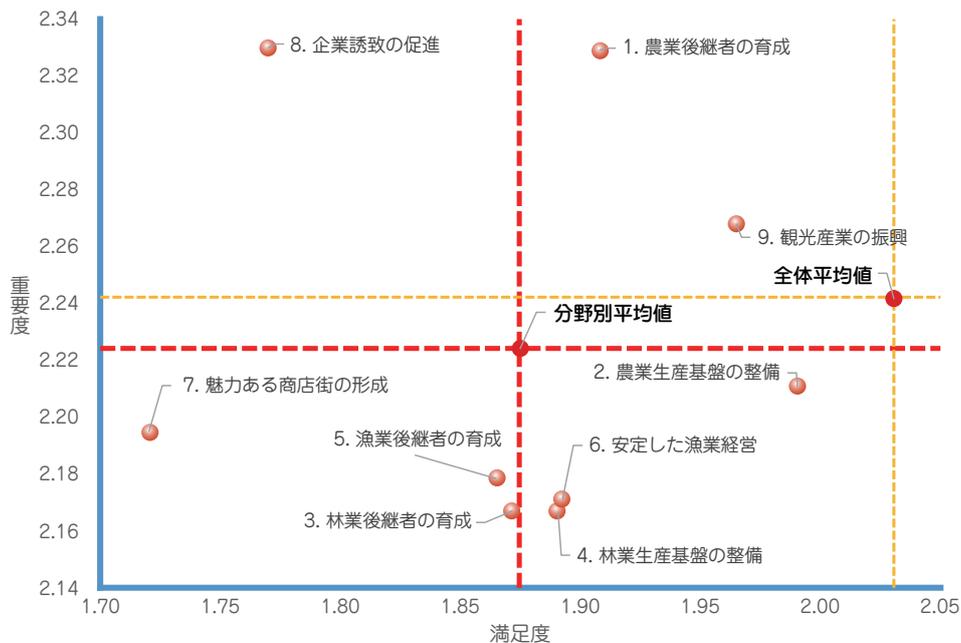
施策の満足度・重要度

	No	項目	満足度	重要度
地域活力と雇用を 生み出す産業づくり	1	農業後継者の育成	1.91	2.33
	2	農業生産基盤の整備	1.99	2.21
	3	林業後継者の育成	1.87	2.17
	4	林業生産基盤の整備	1.89	2.17
	5	漁業後継者の育成	1.86	2.18
	6	安定した漁業経営	1.89	2.17
	7	魅力ある商店街の形成	1.72	2.19
	8	企業誘致の促進	1.77	2.33
	9	観光産業の振興	1.97	2.27
地域で守り育てる まちづくり	10	福祉ボランティア活動への支援	2.02	2.19
	11	健康づくりと病気の予防	2.18	2.26
	12	高齢者の生きがいづくり	2.05	2.22
	13	障がい者が社会参加できる環境づくり	1.94	2.18
	14	保育サービス	2.03	2.41
	15	子育て支援	2.40	2.56
郷土の未来を育む 人づくり	16	学校教育の充実	2.03	2.41
	17	生涯学習活動の支援	2.16	2.17
	18	男女共同参画社会づくり	1.98	2.05
	19	スポーツ・レクリエーション活動の振興	2.08	2.07
	20	芸術・文化活動の支援	2.12	2.09
	21	文化財、伝統芸能の保存	2.09	2.06
	22	国際化の推進	2.20	2.06
暮らしを支える 基盤づくり	23	幹線道路の整備	2.01	2.36
	24	高速道路の整備促進	2.18	2.31
	25	公共交通機関の利便性向上	1.93	2.34
	26	水道水の安定確保	2.20	2.41
	27	生活排水の処理	2.16	2.33
	28	住宅の供給	1.95	2.10
	29	ごみ減量化と適正処理	2.18	2.33
	30	自然環境の保全	2.13	2.20
	31	犯罪のない地域づくり	2.05	2.37
	32	交通安全施設の整備	2.04	2.30
	33	消防体制の充実	2.12	2.28
	34	風水害などの防災対策	2.00	2.40
住民と行政の協働の まちづくり	35	地域づくりのリーダー育成	1.89	2.21
	36	まちづくり活動への支援	1.97	2.14
	37	住民サービスの向上	2.08	2.17
	38	行政情報の提供	2.15	2.19
		平均値	2.03	2.24

将来像別、満足度・重要度の相関図による分析

【地域活力と雇用を生み出す産業づくり】

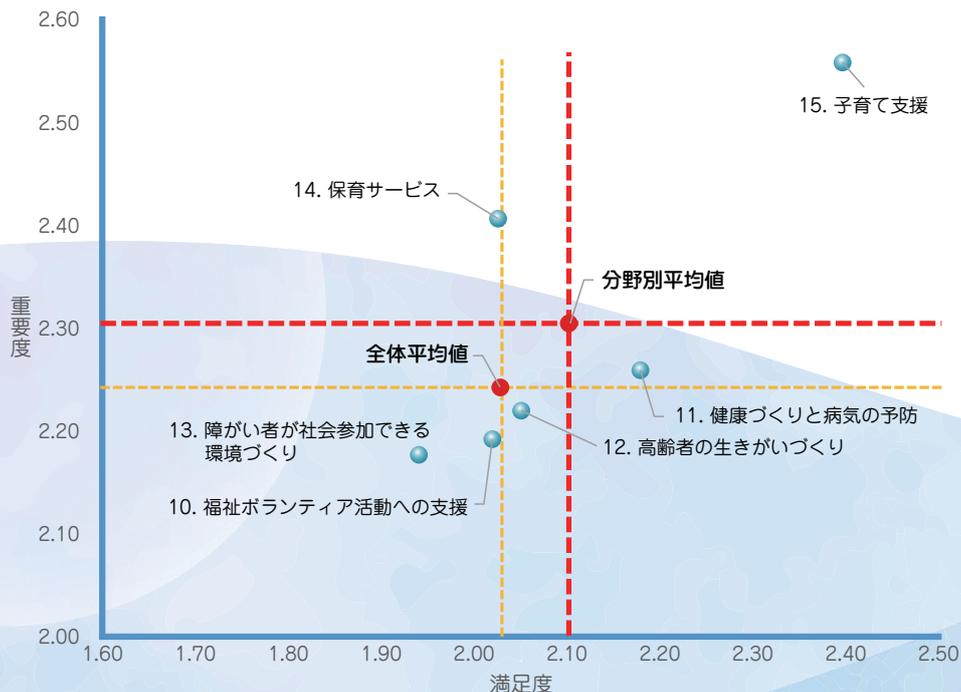
「地域活力と雇用を生み出す産業づくり」については、全体としては、満足度・重要度ともに平均値未満が多い。「8 企業誘致の促進」においては、重要度が高く、満足度が低いため、今後、最優先で施策の取組を進める必要があると思われる。



【地域で守り育てるまちづくり】

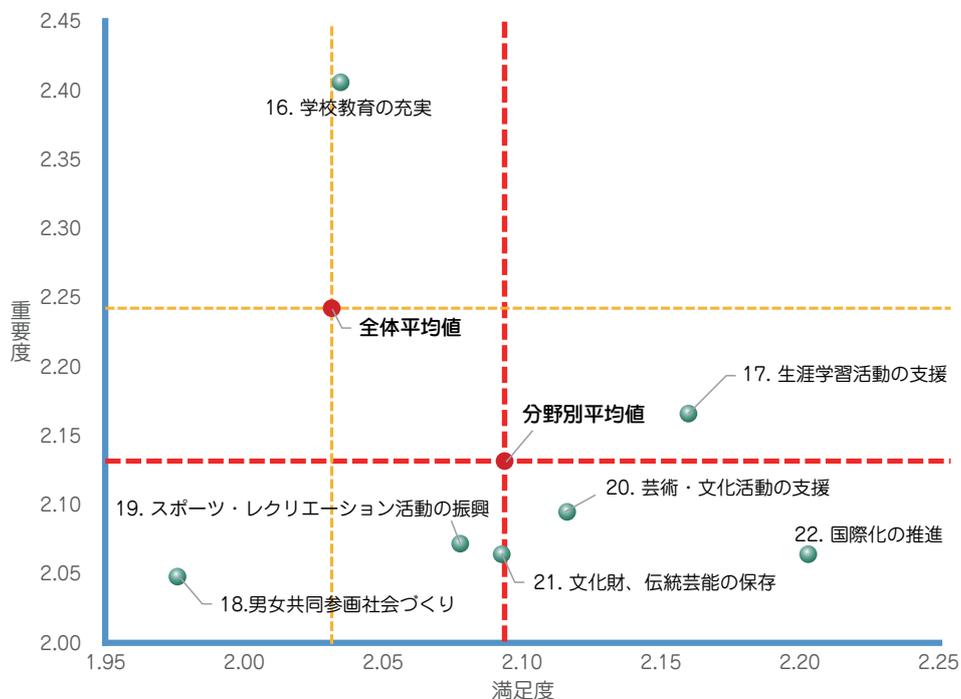
「地域で守り育てるまちづくり」については、全体としては、満足度・重要度ともに平均値未満が多いが、子どもに関する施策の重要度が高くなっているため、今後も継続的な取組が必要である。

また、障がい者や高齢者に関する項目については、これからの人口減少、少子高齢化の進行を見据えて、環境整備や支援体制を整えていく必要があると思われる。



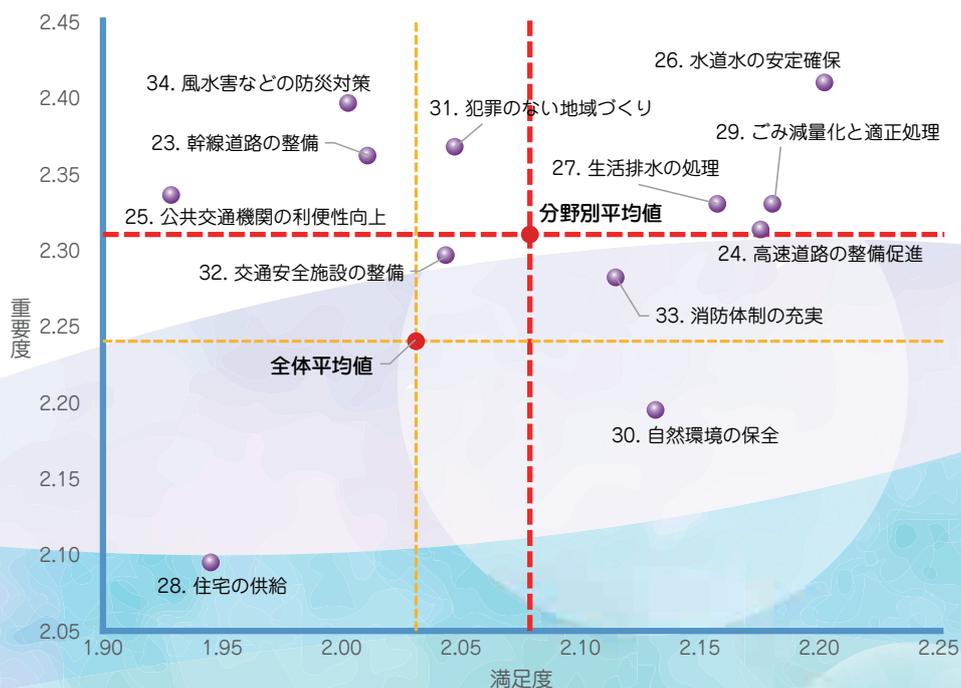
【郷土の未来を育む人づくり】

「郷土の未来を育む人づくり」については、全体としては、満足度・重要度ともに平均値未満が多い。「16 学校教育の充実」においては、重要度が高く、満足度が低いため、今後、最優先で施策の取組を進める必要があると思われる。



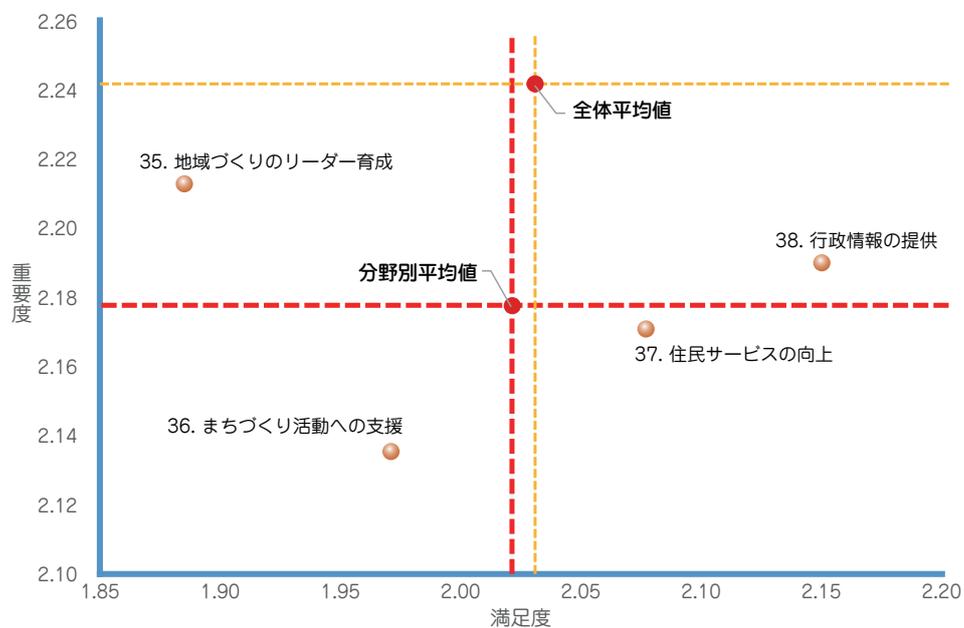
【暮らしを支える基盤づくり】

「暮らしを支える基盤づくり」については、全体としては、重要度の高い施策が多くなっており、「25 公共交通機関の利便性向上」「23 幹線道路の整備」「31 犯罪のない地域づくり」「34 風水害などの防災対策」においては、満足度が低いため、今後、最優先で施策の取組を進める必要があると思われる。



【住民と行政の協働のまちづくり】

「住民と行政の協働のまちづくり」については、「37 住民サービスの向上」において、満足度・重要度ともに低くなっている。この施策を進める上では、町民・地域と行政が協力し合い、一体となって進められるよう、町民への意識啓発を行う必要があると思われる。



●芦北町総合計画策定審議会委員

職名	氏名	所属
会長	宮尾 秀行	芦北町議会議長
委員	立丸 一廣	芦北町区長会会長
委員	田浦 昌純	熊本高等専門学校教授
委員	白坂 康浩	芦北町議会総務常任委員長
委員	宮内 道則	芦北町議会建設経済常任委員長
委員	林田 耀宏	芦北町議会文教厚生常任委員長
委員	丁 道夫	あしきた農業協同組合代表理事組合長
委員	桑畑 達美	水俣芦北森林組合代表理事組合長
委員	山元 光晴	芦北町漁業協同組合代表理事組合長
委員	藤井 公明	芦北町商工会会長
委員	櫻井 優一	芦北町総務課長
委員	鎌倉 博之	芦北町建設課長
委員	内田 照也	芦北町福祉課長

●芦北町総合計画策定検討委員会委員

職名	氏名	所属
委員長	梶 浩之	企画財政課 課長補佐
委員	池田 康浩	総務課 課長補佐
委員	宮石 幸人	税務課 審議員兼課長補佐
委員	窪田 和彦	住民生活課 課長補佐
委員	溝俣 圭一	健康増進課 課長補佐
委員	鳥居 佳史	福祉課 課長補佐
委員	田代 忍	商工観光課 課長補佐
委員	才保 親哉	農林水産課 課長補佐
委員	平田 秀臣	建設課 課長補佐
委員	嶋崎 雄二	上下水道課 課長補佐
委員	宮島 昭典	教育課 課長補佐
委員	志水 哲治	生涯学習課 課長補佐

芦北町総合計画（第二次）
芦北町後期基本計画

発行年月 令和 2 年 3 月

発 行 熊本県芦北町（企画財政課）

〒 869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北 2015 番地

TEL (0966) 82-2511

FAX (0966) 82-2893



芦北町